



主催



企画



わたしたちは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SDGsを経営に活かす羅針盤としてのリーダー養成講座開講

「SDGs持続経営」を目指す!!

第二期 SDGs リーダー研修のご案内

研修の目的

この研修は、企業・組織にSDGs経営(SDGsを経営にビルトイン)の導入を促すSDGsリーダーを養成・輩出することを目的としています。まず、自社の事業活動や社会活動とSDGsの関係について考え、一人一人がSDGsを自分ごととして捉えられるようになることが必須です。次に実際に歩みを進めていくためには、どこに向かえばいいの、いつまでに何処に辿り着きたいのかということを確認していく必要があります。

こと中小企業がSDGs経営を取り入れるには、大手企業とは異なり、資本金、人財、リソースに乏しいという制約があります。そのため、中小企業は大手企業など以上に、収益にどう繋がるのか、という、数字として目に見える効果が、時間的制約を伴って求められます。そこで必要となるのが、組織的なトップダウンのSDGs経営ではなく、SDGs経営による社会貢献と収益向上を両立させるボトムアップ型の全社員一丸となった取り組みです。

中小企業がSDGsのKPIを描き、本気で取り組み、収益向上＝SDGsへの貢献、「サステナブル(持続性)」で「レジリエント(強靱)」な「サステナブル経営」、これらを実現することができればその効果は計り知れません。

日本経済を支える中小企業(99.8%)に、そして地域社会に、世界に、SDGs経営をリーディングする人財を、啓育し輩出することが本研修の意図するところです。【註】KPI:「Key Performance Indicator」の略、日本語では「重要業績評価指標」。

研修の概要

この研修は、全10回のカリキュラムから構成され、日本及び世界の現状、課題を知ることから始まり、SDGsという概念が生まれた背景、SDGsの詳細、自治体などの取り組みと制度化、SDGs経営、SDGs経営計画の実務など、全カリキュラムを修了すると「SDGs経営を指南できるリーダー」と成ります。

全講義は、SDGs分野にて第一人者の鈴木和男先生に講師となって頂き、SDGsの歴史と詳細、長年の経営コンサルタントの実績を基盤に、日本の中小企業の未来への指針も含めて解説をして頂きながら進めて参ります。講義10回の詳細は、裏面をご覧ください。

講師の紹介

【鈴木和男氏(すずきかずお)】
株式会社KAZコンサルティング 代表取締役社長／一般社団法人日本経営士会 代表理事(会長)
一般財団法人RINRI SDGs推進協議会 代表理事(会長)／公益社団法人全日本能率連盟 理事
中国遼寧省遼寧科技大学 客員教授／一般社団法人エコステージ協会 全国理事
NPO法人日本環境管理監査人協会 理事／一般財団法人海外産業人材育成協会 コースディレクター 他
<その他歴任>
経済産業省「マテリアルフローコスト会計(MFCA)」&「省エネ人材育成事業」アドバイザー
文部科学省「成長分野の中核的人材育成事業」実施委員／帝京大学講師、神奈川大学講師 他
<主な書籍・執筆>
「環境経営システム構築のすすめと手順」(中経出版社)／「環境社会教科書 eco検定 一発合格テキスト」(翔泳社)／
「住環境エネルギー検定試験」(文科省委託事業)／「eco検定頻出予想問題集」(エクスタレッジ)

研修日程

18:00～20:00

①2月21日、②3月22日、③4月25日、④5月24日、⑤6月20日、⑥7月25日、⑦8月22日⑧9月19日
⑨10月24日⑩11月17日 ※都合により日程等の変更が有る場合がございます。

研修会場

〒210-0007 神奈川県川崎市川崎区駅前本町11番地2 川崎フロンティアビル12階 (案内図は裏面をご覧ください)
株式会社トップコンサルティング 会議室 (同ビル3階:川崎商工会議所・本部事務所)



主催



企画



講義内容(全10回)

- 1回目** 日本及び世界の経済・社会・環境課題とその現状
①GDPからGDW(Well-Being)へ、我が国のESGレベル、バーチャルラム化、AI・IoTなど最新技術動向 ②気候変動・温暖化の現状、脱炭素、カーボンニュートラル、再生可能エネルギーとRE100、サブライエンと人権問題などの最新情報、VUCAな時代、PDCAからOODAへ
- 2回目** CSR/SDGs/ESGなど誕生の歴史とその目的
①国連のアクションであるアナン元事務総長の取り組み「4つの贈りもの」を紹介 ②脱炭素経営に向けた取り組みの広がり:TCFD・SBT・RE100など大手企業の取り組み状況
- 3回目** SDGsとは、その概要を理解
①SDGsの概要:17目標、169ターゲット、232インディケーター ②我が国のSDGs活動事例:大企業から中小企業、そして個人活動まで
- 4回目** 自治体・団体などのSDGs登録・認証制度の概要
①地方創生に向けたSDGsの推進:地方創生SDGs官民連携プラットフォーム、SDGs未来都市、地方創生SDGs金融、自治体SDGs登録・認証制度 ②エコステージ協会「SDGs未来経営宣言・評価」システムの概要と取組み事例
- 5回目** 経営活動・事業をSDGsと紐付け・見える化ツールの紹介
①ISO26000(CSRガイドライン)から自社の活動をレビューし、SDGsの紐付けを行う ②各種分析・見える化ツールの紹介:SWOT分析/クロスSWOT分析、バックキャスティング、アウトサイドイン、知的資産経営報告書、経営デザインシートなど
- 6回目** SDGsを自社の経営にビルトインする
①SDGsコンパスの概要 ②マテリアリティとは <実習>③バックキャスティングによるイノベーション開発 ④経営デザインシートへの落とし込み

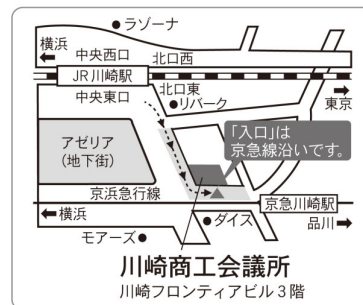
企画 & 主催

株式会社トップコンサルティング 代表取締役 増山雅久
<http://www.topms.co.jp/>
株式会社環境総合研究会 代表取締役 鎌田健司
<https://kankyo-labo.net/>

お申込み・お問合せ

◇e-mail 鎌田健司 kamata@kanken.org 090-2366-4271 Fax 0493-77-3602
長谷川博彰 hasegawa@i-mining.com 090-3084-0124

(株)トップコンサルティング



研修会場:川崎フロンティアビル12階

- ◇JR京浜東北線/JR南武線 川崎駅 北口東から徒歩3～4分
- ◇京浜急行線・京急川崎駅 徒歩1分
- * 会場に駐車場はありません。

7回目 自社のSDGs経営計画の策定 <実習>

- ①SDGsコンパスをベースに現状分析、課題抽出、重点取組と目標設定
- ②中期経営計画策定 ③年度事業・活動計画・実績管理の仕組み構築

8～9回目 個別指導

自社のSDGs未来経営計画の個別相談会

10回目 研修修了式

2025年、2030年、2050年...未来経営計画の発表

〇「第二期 SDGsリーダー研修」に参加 します。

ふりがな お名前	申込書到着後、折り返しご連絡いたします。 ※翌日までに返信が無い場合、お手数ですが再送をお願いします。	
ご住所/所在地 〒		
Phone	Fax	e-mail
所属団体・組織名		

*お預かりした「個人情報」は本会の入場、主催者からの連絡等の目的以外に使用することは一切ございません。